

# 意気のいい先生 育ってます

鈴木 貢

(島根大学 総合理工学研究科 情報システム学領域)

# メニュー

- 情報教員への道
- 情報教員を目指す学生は頑張ってます
- 情報教員の採用状況
- 意気の良い先生は鮮度が重要

ここまでは、2014年の情報処理学会76回大会のイベント

[http://www.ipsj.or.jp/event/taikai/76/76program/html/event/event\\_3-1.html](http://www.ipsj.or.jp/event/taikai/76/76program/html/event/event_3-1.html)

のプレゼンテーションのままなので内容が1年古いです。

- おまけ

# 情報教員への道

(出展：日経パソコンの Web 記事／辰己先生の話)

1. 認定講習
2. 情報免許認定試験
3. 教員養成課程
4. 臨時免許状
5. 免許外教科担任
6. 特別免許状
7. 特別非常勤講師



2006年12月27日

## 「情報」の教員免許だけではなぜ先生になれない？ ---「情報」未履修問題を考える(2)

兼宗 進 = 一橋大学助教授



(執筆時の情報に基づいており、現在では異なる場合があります)

世界史の未履修問題の陰に隠れるような形となっていますが、情報の未履修には新教科ゆえの問題もあるようです。その一つが情報を担当する教員を取り巻く環境の特殊性です。2003年にスタートした高等学校の必修教科「情報」を教える教員は、移行措置を経て2000年からの3年間で約9000人が誕生しました。その後の教員養成はどう進められているのでしょうか。

**前回** に引き続き東京農工大学総合情報メディアセンター助教授の辰己丈夫氏、早稲田大学メディアネットワークセンター客員講師の前野譲二氏をゲストにお迎えした座談会形式でお送りします。(編集部)

「情報の先生」になるための方法は7つあった

# 情報教員への道

## 1. 認定講習

- 資格者: 理科, 数学, 家庭, 商業, 工業と, 一部条件を満たした農業, 水産, 看護の免許所有者
- 15 日間の講習会で 2000 ~ 3 年に約 9000 名が取得

## 2. 情報免許認定試験

- 認定講習の対象者以外
- 司法試験並みの非常に狭き門

情報については  
現在実施されて  
いないので灰色

3. 教員養成課程(このパネルで言う「意気の良い先生」)

4. 臨時免許状(有効期限: 3 年)

5. 免許外教科担任

6. 特別免許状(有効期限: 5 ~ 10 年)

7. 特別非常勤講師

# 情報教員への道

1. 認定講習

2. 情報免許認定試験

**3. 教員養成課程（ここで言う「意気のいい先生」）**

- ・ 大学のいわゆる「教職課程」
- ・ 4年かけてじっくり養成
- ・ 通常の「教職科目」に加えて専門性が高い科目を履修
- ・ これからは情報だ！と意気揚々と教職課程をこなす  
（卒業単位 124 + 教職 20 + 副科目 8 @ 島根大）

4. 臨時免許状

5. 免許外教科担任

6. 特別免許状

7. 特別非常勤講師（教科領域の一部を担当）

# 情報教員への道

1. 認定講習
2. 情報免許認定試験
3. 教員養成課程(ここで言う「意気のいい先生」)

## 4. 臨時免許状

- ・ 情報の免許状を有しない教員
- ・ 教育委員会が3年の期限で認定

これが問題

## 5. 免許外教科担任

- ・ 条件を満たす他教科教員を
- ・ 教育委員会が1年の期限で認定

## 6. 特別免許状

- ・ 教員でない実務経験者等を教員として活用
- ・ 教育委員会の教育職員検定を経て5～10年の期限で認定

## 7. 特別非常勤講師(教科領域の一部を担当)

# 参考：特別免許状は問題ではない！

(出展：教育委員会月報 25.5,6)

表5-1 特別免許状の授与件数

		平成 元年度	平成 2年度	平成 3年度	平成 4年度	平成 5年度	平成 6年度	平成 7年度	平成 8年度	平成 9年度	平成 10年度	平成 11年度	平成 12年度	平成 13年度	平成 14年度	平成 15年度	平成 16年度	平成 17年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成23年度	計	
小学校	私	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
中学校	公	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	2	1	5	4	0	2	17	
	私	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	2	4	6	2	7	0	1	28	
	計	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	4	3	6	7	7	11	0	3	45	
高等学校	公	3	1	0	1	2	3	0	1	5	1	0	0	2	4	8	17	13	13	39	19	28	25	16	看護(14件) 工業(1件) 福祉(1件)	201
	私	11	1	2	2	0	8	0	0	0	0	0	1	2	2	7	21	18	9	15	14	12	9	14	看護(9件) 数学(1件) 商業(1件) 音楽(1件) 美術(1件) 宗教(1件)	148
	計	14	2	2	3	2	11	0	1	5	1	0	1	4	6	15	38	31	22	54	33	40	34	30		349
特別支援学校	公	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	5	1	9	8	16	16	11	6	101	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	5	1	9	8	16	16	11	6	101	
合計		14	2	2	3	2	12	0	1	5	1	0	1	4	6	47	49	35	37	69	56	67	45	39	497	



# 情報の免許の要件

(島根大学 総合理工学部の場合)

免許 教科	免許法施行 規則に定め る科目区分	授業科目		最低修得単位数
				高等学校教諭 一種免許状
情 報	情報社会及び情報倫理	情報と産業・社会	必修	1単位以上
		応用情報学特論Ⅰ, 応用情報学特論Ⅱ		
	コンピュータ及び情報処理 (実習を含む。)	計算機アーキテクチャ	必修	1単位以上
		Cプログラミング基礎演習, 計算数学Ⅱ	1科目 選択必修	
		数理統計学Ⅰ, 非線形現象とシミュレーション		
		オートマトンと計算理論, Cプログラミング応用演習, JAVAプログラミング演習, 計算機工学実験, コンピュータサイエンス研究実習, 情報処理演習		
	情報システム (実習を含む。)	データベースの設計と開発, オペレーティングシステム, コンピュータサイエンス基礎演習, 情報幾何, データ科学システム論	2科目 選択必修	1単位以上
		関数解析とシステム制御		
		ソフトウェア工学入門, ソフトウェア工学, 計算機科学特論Ⅰ, コンピュータサイエンス基礎, ソフトウェア工学基礎演習, 基礎データ構造演習, システム創成ワークショップ		
	情報通信ネットワーク (実習を含む。)	コンピュータネットワーク, 代数と組合せ	1科目 選択必修	1単位以上
並列・分散システム, 計算機システム実験, 計算機科学特論Ⅱ, 計算機科学特論Ⅲ				
マルチメディア表現 及び技術 (実習を含む。)	マルチメディア工学, マルチメディア実習, マルチメディア数学Ⅰ, マルチメディア数学Ⅱ	2科目 選択必修	1単位以上	
	シミュレーション工学, ヒューマン・コンピュータ・インタラクション, 情報システム創成演習, 応用情報学特論Ⅲ			
情報と職業	情報システムと職業倫理	必修	1単位以上	
	IT産業論, ITシステム開発論			
合 計				20単位

卒業要件は別

# 情報系学科の卒業要件

(島根大 総合理工学部の場合)

区分	授業科目	単位数	専門必修 (コース別)				専門選択 (コース別)		
			数理構造	数理解析	情報システム	情報工学	数理構造 数理解析	情報システム	情報工学
応用情報学	数値計算法	2					(2)	(2)	
	情報数学 I a	2			2			(2)	
	情報数学 I b	2			2			(2)	
	情報数学 II	2			2			(2)	
	情報数学 III	2			2			(2)	
	並列・分散システム	2					(2)	(2)	
	シミュレーション工学	2					(2)	(2)	
	コンピュータセキュリティ	2					(2)	(2)	
	記号論理学	2					(2)	(2)	
	データベースの設計と開発	2					(2)	(2)	
	人工知能	2					(2)	(2)	
	応用情報学特論 I	2					(2)	(2)	
	応用情報学特論 II	2					(2)	(2)	
	応用情報学特論 III	2					(2)	(2)	
	計算機科学	ヒューマン・コンピュータ・インタラクション	2					(2)	(2)
アルゴリズムとデータ構造		2			2			(2)	
計算機アーキテクチャ		2			2	2			
オペレーティングシステム		2			2			(2)	
オートマトンと計算理論		2					(2)	(2)	
コンピュータネットワーク		2			2			(2)	
プログラミング言語		2			2			(2)	
ソフトウェア工学入門		2			2	2			
ソフトウェア工学		2			2			(2)	
マルチメディア工学		2					(2)	(2)	
言語処理系		2			2			(2)	
計算機科学特論 I		2					(2)	(2)	
計算機科学特論 II		2					(2)	(2)	
計算機科学特論 III		2					(2)	(2)	
コンピュータサイエンス基礎		2			2	2			

区分	授業科目	単位数	数理構造	数理解析	情報システム	情報工学	数理構造 数理解析	情報システム	情報工学
応用情報学・ 計算機科学共通	コンピュータサイエンス基礎	2						2	2
	情報と産業・社会	2						2	(2)
	情報システムと職業倫理	2						2	(2)
	Cプログラミング基礎演習	1						1	1
	Cプログラミング応用演習	1						1	1
	JAVAプログラミング演習	1						1	1
	コンピュータサイエンス基礎演習	1						1	1
	計算機工学実験	1						1	(1)
	ソフトウェア工学基礎演習	1						1	(1)
	情報システム創成演習	1						1	1
	マルチメディア実習	1							(1)
	基礎データ構造演習	1						1	(1)
	計算機システム実験	1							(1)
	コンピュータサイエンス研究実習	1						1	1
	システム創成ワークショップ	1							(1)
IT産業論	2							(2)	
ITシステム開発論	2							(2)	
情報処理演習	1							(1)	

選択の幅は広いが  
「情報」な科目で  
固められている

いわゆる JABEE コース

# もちろん専門科目以外にも・・・ (高校 情報免許の場合)

教職概論B, 教育原論Ⅱ, 学校教育心理学概説,  
人格発達心理学概説, 教育社会学概説,  
情報科教育法概説, 情報科教育法特講, 情報科  
教育法特講Ⅱ,  
特別活動指導論, 教育の方法と技術, 生徒・進  
路指導論, 教育相談の理論と方法,  
教育実習Ⅱ, 事前及び事後の指導, 教職実践演  
習(中・高)

# 参考：数学の免許の要件

(島根大 総合理工学部の場合)

免許 教科	免許法施行 規則に定め る科目区分	授業科目	最低修得単位数		
			中学校教諭 一種免許 状	高校教諭 一種免許 状	
数 学	代数学	線形代数学, 代数学入門Ⅰ, 代数学入門Ⅱ, 情報数学Ⅰb, 記号論理学	1科目 選択必修	1単位以上	1単位以上
		数理解造演習セミナーⅠA, 数理解造演習セミナーⅠB, 代数学Ⅰ, 代数学Ⅱ			
	幾何学	数学要論ⅠA, 数学要論ⅡA, 数学要論ⅠB, 数学要論ⅡB, 幾何学入門ⅠA, 幾何学入門ⅡA, 位相幾何学入門Ⅰ, 位相幾何学入門Ⅱ	1科目 選択必修	1単位以上	1単位以上
		数理解造演習セミナーⅡA, 数理解造演習セミナーⅡB, 幾何学Ⅰ, 幾何学Ⅱ, 位相数学Ⅰ, 位相数学Ⅱ, 位相構造, 情報数学Ⅰa			
	解析学	基礎解析学Ⅰ, 基礎解析学Ⅱ, 解析学入門ⅠA, 解析学入門ⅡA, 情報数学Ⅱ	1科目 選択必修	1単位以上	1単位以上
		数理解析演習セミナーⅠA, 数理解析演習セミナーⅠB, 数理解析演習セミナーⅡA, 数理解析演習セミナーⅡB, 解析学Ⅰ, 解析学Ⅱ, 複素解析学Ⅰ, 複素解析学Ⅱ, 数値計算法			
「確率論、統計学」	数理統計学Ⅱ, 情報数学Ⅲ	1科目 選択必修	1単位以上	1単位以上	
コンピュータ	計算数学Ⅰ, アルゴリズムとデータ構造	1科目 選択必修	1単位以上	1単位以上	
	コンピュータセキュリティ, 人工知能, プログラミング言語, 言語処理系				
合 計			20単位	20単位	

これだけやっておけば、  
高校数学の教鞭には十分

卒業要件は別

# というわけで

- 「情報が主，数学が従」の情報系学科で情報の免許を取るには，必然的にプログラミングやシステム関係を中核とした情報の科目をガッツリ学ぶ
- 「数学が主，情報が従」の数学系学科では情報の免許をとる場合は，プログラミングやシステム関係の科目をエスケープできてしまう
- しかし，「情報が主，数学が従」でも高校数学の教鞭には十分！（ルベーク積分や微分幾何必要？）

# 情報教員の採用状況 (H26 ・ 25)

(出典：中野情報教育研究室 <http://nakano.ac>)

平成 26 年度

平成 25 年度

	教育委員会	採用 予定 数	受験 者数	1次 合格 者数	最終 合格 者数	競争 率
副 免 許 不 要	静岡県				1	
	岐阜県		11	5	1	11.0
	名古屋市		16		1	16.0
	三重県		24	6	2	12.0
	大阪府		109	19	10	10.9
	広島県・広島市		28	3	1	28.0
	大分県	1	24	5	1	24.0
	沖縄県		49	4	3	16.3
	福島県				1	
	埼玉県		60	12	4	15.0
副 免 許 必 要	千葉県・千葉市		26	6	2	13.0
	東京都		63		10	6.3
	神奈川県	5	51	18	6	8.5
	長野県					
	富山県					
	愛知県				6	
	兵庫県		53	6	3	17.7
	山口県		4		1	4.0

	教育委員会	採用 予定 数	受験 者数	1次 合格 者数	最終 合格 者数	競争 率
副 免 許 不 要	山形県		13	3	1	13.0
	静岡県		30	3	1	30.0
	岐阜県		6	4	2	3.0
	三重県		27	6	3	9.0
	大阪府		112	38	20	5.6
	広島県・広島市		28	3	1	28.0
	沖縄県		59	3	1	59.0
	埼玉県		54	16	7	7.7
	千葉県・千葉市		27	4	1	27.0
	東京都		58	15	4	14.5
副 免 許 必 要	神奈川県	5	57	17	4	14.3
	富山県					
	愛知県		40	11	4	10.0
	奈良県	1	7	4	1	7.0
	兵庫県		58	12	6	9.7
	山口県	1	6	3	1	6.0
	香川県		4	2	1	4.0

主に数学

福島県, 長野県, 名古屋市, 大分県: 募集  
 山形県, 奈良県, 香川県: 募集なし  
 広島県・広島市は上記の他に特別支援で3名採用

岐阜県 (情報特別選考), 三重県, 奈良県,  
 山口県, 香川県: 募集  
 岡山県, 大分県, 宮崎県: 募集なし



恐いよー



## 高校「情報」教員採用試験状況

<http://nakano.ac/index.php?%B9%E2%B9%BB%A1%D6%BE%F0%CA%F3%A1%D7%B6%B5%B0%F7%BA%CE%CD%D1%BB%EE%B8%B3%BE%F5%B6%B7>

[ トップ ] [ 編集 | 凍結 | 差分 | バックアップ | 添付 | リロード ] [ 新規 | 一覧 | 単語検索 | 最終更新 | ヘルプ ]

English Here

### 目次

- Top
- リンク集
- 予定表
- 研究室日記
- 高校「情報」教員採用試験状況
- 研究業績
- 履歴
- 技術士試験
- 旧ページ

### 最新の10件

- 2014-02-24
  - 研究室日記/14年2月
- 2014-02-19
  - 履歴
- 2014-02-09
  - 研究業績
- 2014-02-01
  - 研究室日記
  - 研究室日記/14年1月
- 2014-01-01

## 高校「情報」教員採用数累計2桁以上の都府県<sup>†</sup>

大阪府, 東京都, 埼玉県, 兵庫県, 愛知県, 神奈川県, 沖縄県, 三重県, 静岡県

## 高校「情報」教員採用試験を過去に実施していない道府県<sup>†</sup>

北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 栃木県, 新潟県, 石川県, 福井県, 滋賀県, 京都府, 島根県, 徳島県, 愛媛県, 高知県, 福岡県, 佐賀県, 鹿児島県

## 2014(平成26)年度<sup>†</sup>

11/14現在

教育委員会	採用予定数	受験者数	1次合格者数	最終合格者	競争率
副免許不要					
静岡県(PDF)				1	
岐阜県(PDF)		11	5	1	11.0

# 情報教員の採用状況 (H24 ・ 23)

(出典：中野情報教育研究室 <http://nakano.ac>)

平成 24 年度

	教育委員会	採用 予定 数	受験 者数	1次 合格 者数	最終 合格 者数	競争 率
副 免 許 不 要	山形県		12	2	1	14.0
	静岡県		37	3	1	37.0
	大阪府		135	55	26	5.2
	岡山県	2	19	5	2	9.5
	広島県		23	2	1	23.0
	大分県	1	23	6	1	23.0
	宮崎県	1	11	4	1	11.0
	沖縄県		63	4	2	31.5
	副 免 許 必 要	埼玉県		59	21	3
千葉県・市			25	10	5	5.0
東京都			35	16	8	4.4
神奈川県		10	57	29	8	7.1
富山県						
兵庫県		6	63	12	6	10.5

山形県が副免許：不要に  
千葉県，大分県，宮崎県：募集  
山梨県，三重県，奈良県：募集なし

平成 23 年度

	教育委員 会	採用 予定 数	受験 者数	1次 合格 者数	最終 合格 者数	競争 率
副 免 許 不 要	静岡県		43	3	1	43.0
	三重県		30	16	7	4.3
	大阪府		131	36	25	5.2
	岡山県	2	17	6	2	8.5
	広島県		27	4	1	27.0
	沖縄県		64	5	3	21.3
	山形県		5	4	3	1.7
	埼玉県		61	24	9	6.8
副 免 許 必 要	東京都		36	10	3	12.0
	神奈川県	10	64	30	13	4.9
	富山県					
	山梨県	2	6	2	2	3.0
	愛知県		55	11	4	13.8
	兵庫県	7	50	14	7	7.1
奈良県	3	9	6	3	3.0	

東京都，山梨県，三重県，奈良県，岡山県：募集  
群馬県，川崎市，鳥取県，熊本県：募集なし  
秋田県が特別支援学校高等部で募集  
募集はしないが，「情報」の免許も保有する教員を求  
めていることを明文化しているところがいくつかある



# 情報教員採用試験を 過去に実施していない道府県

(出典：中野情報教育研究室 <http://nakano.ac>)

北海道，青森県，岩手県，  
宮城県，秋田県，栃木県，  
新潟県，石川県，福井県，  
滋賀県，京都府，島根県，  
徳島県，愛媛県，高知県，  
福岡県，佐賀県，鹿児島県

## しかしながら・・・

- 実際の教員採用では、「数学が主，情報が従」，あるいは，「数学のみ」の学生が採用されている。（島根県の場合）

→ 他の都道府県はどうなのでしょう

「意気のいい先生」の前に  
立ちはだかる別の壁

- 臨時免許
- 免許外担任

# 臨時免許授与件数（全国）

臨時免許授与件数

	国語	地歴	公民	数学	理科	音楽	美術	工芸	書道	保体
平成23	113	105	164	198	119	83	82	23	63	83
割合	4.1	3.9	6.0	7.3	4.4	3.0	3.0	0.8	2.3	3.0
平成22	107	105	149	235	98	86	84	22	86	90
割合	4.0	3.9	5.5	8.7	3.6	3.2	3.1	0.8	3.2	3.3
平成21	91	101	158	231	100	100	76	14	68	82
割合	3.5	3.8	6.0	8.8	3.8	3.8	2.9	0.5	2.6	3.1

	保健	看護	家庭	情報	農業	工業	商業	水産	福祉	外語	計
平成23	22	260	245	384	63	157	60	36	97	368	2725
割合	0.8	9.5	9.0	14.1	2.3	5.8	2.2	1.3	3.6	13.5	
平成22	21	264	277	374	61	159	70	24	82	309	2703
割合	0.8	9.8	10.2	13.8	2.3	5.9	2.6	0.9	3.0	11.4	
平成21	13	217	287	322	72	151	85	26	81	349	2624
割合	0.5	8.3	10.9	12.3	2.7	5.8	3.2	1.0	3.1	13.3	

# 免許外担任＞臨時免許(全国)

公立学校の免許外教科担任の許可件数の推移  
(出典：教育委員会月報 H25.5)

区分	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
中学校	11643	10792	9720	9348	9290	8829	8264	8179	8081
高等学校	3222	3443	3403	4578	4003	3686	3550	3448	3477
合計	14865	14235	13123	13926	13293	12515	11814	11627	11558

県別では・・・

表7-3 公立高等学校における免許外教科担任の許可件数（都道府県別）

区 分	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	増 減	(前年度比)
1 北海道	163	149	252	334	260	237	214	234	20	(9.35%)
2 青森県	123	116	126	128	106	106	103	109	6	(5.83%)
3 岩手県	140	127	167	136	129	110	115	122	7	(6.09%)
4 宮城県	107	131	224	153	140	139	137	133	-4	(-2.92%)
5 秋田県	76	73	78	94	97	103	99	91	-8	(-8.08%)
6 山形県	15	24	75	51	56	53	67	71	4	(5.97%)
7 福島県	149	165	238	193	172	163	158	178	20	(12.66%)
8 茨城県	138	155	199	121	122	134	128	129	1	(0.78%)
9 栃木県	0	0	0	0	0	0	0	1	1	—
10 群馬県	29	17	16	24	15	17	19	16	-3	(-15.79%)
11 埼玉県	16	14	11	4	4	7	4	5	1	(25.00%)
12 千葉県	84	83	75	75	71	72	65	61	-4	(-6.15%)
13 東京都	0	0	0	0	0	0	0	18	18	—
14 神奈川県	224	209	213	281	222	257	259	236	-23	(-8.88%)
15 新潟県	117	120	186	155	157	143	143	142	-1	(-0.70%)
16 富山県	87	95	108	100	95	77	90	93	3	(3.33%)
17 石川県	93	130	116	160	145	140	159	135	-24	(-15.09%)
18 福井県	11	0	51	8	11	10	10	11	1	(10.00%)
19 山梨県	30	31	29	47	35	26	17	27	10	(58.82%)
20 長野県	134	172	442	250	245	265	253	228	-25	(-9.88%)
21 岐阜県	209	209	247	254	216	206	147	150	3	(2.04%)
22 静岡県	117	102	322	146	142	149	141	122	-19	(-13.48%)

23	愛知県	82	84	55	54	52	47	51	88	37	(72.55%)
24	三重県	9	15	21	23	18	15	15	38	23	(153.33%)
25	滋賀県	62	62	51	55	47	47	42	36	-6	(-14.29%)
26	京都府	7	9	9	4	9	7	5	5	0	(0.00%)
27	大阪府	233	180	131	73	76	70	61	45	-16	(-26.23%)
28	兵庫県	34	30	60	23	24	24	21	31	10	(47.62%)
29	奈良県	23	17	16	14	14	10	4	4	0	(0.00%)
30	和歌山県	75	76	80	92	96	70	77	85	8	(10.39%)
31	鳥取県	56	50	66	67	69	57	46	46	0	(0.00%)
32	島根県	26	0	51	60	72	68	62	47	-15	(-24.19%)
33	岡山県	18	17	27	27	24	25	20	20	0	(0.00%)
34	広島県	113	111	119	126	121	114	98	101	3	(3.06%)
35	山口県	39	37	35	20	15	19	24	33	9	(37.50%)
36	徳島県	91	89	79	85	79	73	74	70	-4	(-5.41%)
37	香川県	53	44	43	40	39	26	23	25	2	(8.70%)
38	愛媛県	123	129	126	115	99	91	71	63	-8	(-11.27%)
39	高知県	33	50	50	63	64	49	66	49	-17	(-25.76%)
40	福岡県	64	53	67	54	62	51	49	52	3	(6.12%)
41	佐賀県	40	36	41	42	36	32	33	31	-2	(-6.06%)
42	長崎県	75	89	78	77	80	67	69	68	-1	(-1.45%)
43	熊本県	48	44	49	49	45	42	45	39	-6	(-13.33%)
44	大分県	15	14	14	21	22	20	22	25	3	(13.64%)
45	宮崎県	38	23	43	31	13	15	18	15	-3	(-16.67%)
46	鹿児島県	24	22	19	7	3	2	3	18	15	(500.00%)
47	沖縄県	0	0	73	67	67	95	121	131	10	(8.26%)
合計 (対前年減少率)		3,443 (6.86%)	3,403 (-1.16%)	4,578 (34.53%)	4,003 (-12.56%)	3,686 (-7.92%)	3,550 (-3.69%)	3,448 (-2.87%)	3,477 (0.84%)	29	(0.84%)

一部の県を教科別に見ると・・・

# 一部の県を科目別に見ると・・・ (免許外教科担任)

	年度	国語	地歴	公民	数学	理科	音楽	美術	工芸	書道	保健体育	保健	看護	家庭	情報	農業	工業	商業	水産	福祉	商船	外語・英語	宗教	実習合計	職業指導
T県	H23	1	2	10	7	1	0	0	1	5	1	0	0	1	28	10	11	5	5	8	0	5	0	0	0
T県	H22	1	2	6	5	0	0	0	1	3	1	0	0	0	22	10	11	4	4	4	0	5	0	0	0
T県	H21	1	4	8	6	1	0	0	1	3	1	1	0	0	31	8	9	5	3	5	0	7	0	0	0
T県	H20	0	4	10	6	1	0	0	1	2	1	0	0	1	42	10	6	3	2	4	0	8	0	0	0
T県	H19	0	8	8	5	2	0	0	1	2	1	0	0	3	39	10	10	3	0	4	0	8	0	0	0
N県	H23	10	10	9	12	4	1	2	1	10	11	4	1	3	149	3	4	11		24	11	7		0	
N県	H22	7	5	9	12	4	1	1	2	11	7	1	1	2	164	5	8	11		13	11	8		0	
N県	H21	5	3	4	6	7	1	1	2	8	6	2	1	6	170	7	5	9		15	9	9		0	
S県	H24	2		1		1	1	3		14			2	1	13	1	1					5			
S県	H23			1		1	1	4	2	15			2	1	19	2	1	2							
S県	H22			2		1	1	4	2	16	1		3	1	24	2	3	4		2		5			
S県	H21			5			2	3	1	15			1	2	24	2	3	4		2		7			
S県	H20			6			1	2	1	16			1	2	31	1	4	4				6			
T県	H23	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

出典: 情報公開制度による開示

# 一部の県を科目別に見ると・・・ (臨時免許授与)

	年度	国語	地歴	公民	数学	理科	音楽	美術	工芸	書道	保健体育	保健	看護	家庭	情報	農業	工業	商業	水産	福祉	商船	外語・英語	宗教	実習合計	職業指導	
N県	H23		2		1			1			2			2						1						
N県	H22	1	1	1										2												
N県	H21	1						1						1	1					1		1				
T県	H24	3	11	13	12	10	7	9	0	5	5		0	9	103	1	8	9	0		0	18				

出典：情報公開制度による開示

見せろ！というまで  
見せてくれなかった  
ということ



# 意気のいい先生・・・2つの身近な実例

## M君との例

1. 教員を志望し，高専から学部3年に編入
2. 3年かけて教職課程をクリア(情報＋数学)，しかし教採が叶わず
3. 修士課程に進み数学の専修免許を取得，しかし教採ならず
4. 郷里の養護学校で講師として働きながら教採にトライ(4年目)

## K君の例

1. 教員を志望し，学部1年から教職課程を履修
2. 4年で教職課程をクリア(情報＋数学)，しかし教採が叶わず
3. 修士課程に進み数学の専修免許を取得，某都市の教採にトライし模擬授業までこぎつけるも，成らず。
4. その後，県内の高校の非常勤講師と，修士研究と，教採へのトライを平行して行ったが，教採は成らず。
5. 結局，人生設計を見直し，東京のIT企業に就職

# 意気のいい先生も腐ってしまう (情報系の場合は特に)

- 「教員しか生きる道がない」と考える新卒生は、講師として数年修行して、教採を目指す
- 情報の教員志望学生は、学生の間にかくつかの教採にトライして全敗しても、(不況とはいえ)IT業界に活路を見出せてしまう
  - M君の学生のような人生設計を行う人は少ない

# 意気のいい先生も腐ってしまう (情報系の場合は特に)

- 「教員しか生きる道がない」と考える新卒生は、講師として数年修行して、教採を目指す
- 情報の学生は、学生の間にかくつかの教採にトライして全敗しても、(不況とはいえ)IT業界に活路を見出せてしまう
  - M君の学生のような人生設計を行う人は少ない

職場に情報系の  
同僚がいると楽  
しいよ

情報の先生は  
活きが良いうちに  
雇ってほしい

多少教え方が下  
手ツピだってい  
いじゃん :-)

おまけ

# クリエイティブな情報人材育成のために

- プログラミングのテクニックばかりで、計算機科学の基本が身につけていないとダメ(竹内郁雄, SSS2015 の講演で)
- なぜお前のところに人買いにくるのかって？ 専門学校の子は数物の教養がないから弾の軌跡をプロットできないのよ(某ゲームスタジオの社長)
- 文法なんか気にしないで英語でコミュニケーションできる度胸が Ruby を国際的にした(まつもとゆきひろ, SSS2015 の講演で)

**高卒で就職でも、高卒の教養は必要**

# 推薦入試で入学する学生

- ゲーム業界や google みたいな会社に行きたい, という学生が多い
- 多くが数学と英語で苦しむ  
合格したら, 受験勉強をやめてしまおう→センター入試向けの勉強でも確実に学力アップする
- コード作成能力と根性が備わっているなので, 数学と英語をクリアできれば伸びる学生が多い
- 工業高校から推薦できた学生でも, 海外の大学院に入学した奴がいる